

食物残渣を活用した
アップサイクル製品



ECO PRODUCTS

- アップサイクルについて
- りんごの残渣を活用
- みかんの皮、たまごの殻を活用



アップサイクルとは？



食品加工の際に発生する搾りかすや果樹園で発生する剪定枝など、廃棄物として処理されていた未利用資源である“残渣”を、価値の高い製品に生まれ変わらせることです。弊社では、アップサイクルの取り組みを積極的に進めています。

アップサイクル製品ができるまでの流れ

例：りんごの搾りかすを活用した製品



独特な風合いにより
“見た目でも伝える
エコ感”を訴求可能

12 つくる責任
つかう責任



産業廃棄物や
事業系食品ロスの
削減に貢献

14 海の豊かさを
守ろう



15 陸の豊かさも
守ろう



プラスチックや
紙の使用量の
削減を実現

りんごの搾りかすのアップサイクル製品



捨てられるはずの搾りかすを活用



手提げ袋

りんごの搾りかすを一部使用したバイオマス素材
約**30%**

ステーションリーマ
ファブリック製品に!!



PVCレザー

樹脂層にりんご搾りかす + その他バイオマス素材
約**10%** + 約**30%**



トレイ

りんご搾りかす + その他バイオマス素材
約**15%** + 約**37%**



混抄紙

混抄紙

りんご搾りかす
約**10%**



カタログや名刺、スタンドパウチに!

搾りかす原料について

青森県農村工業農業協同組合連合会 (JAアオレン) 様では、年間2万トンのりんごを搾ってジュースを生産し、約6千トンの搾りかすが発生。その搾りかすの有効利用として、グレンカル・シナリー (株) 社の乾燥機を使用し、乾燥品を生産。

低コストでの乾燥

グレンカル・シナリー (株) 社の独自技術により、食品残渣の低温かつ低コストでの乾燥を実現。従来製法での食品残渣活用品と比較し安価にて生産可能。

りんごの剪定枝のアップサイクル製品



捨てられるはずの剪定枝を活用

eco製品と伝統技術のコラボ

剪定枝のアップサイクル製品



津軽塗



ステンシルを使用し、弘前の伝統工芸のこぎん刺しの柄の漆を吹き付けて作成



食器類

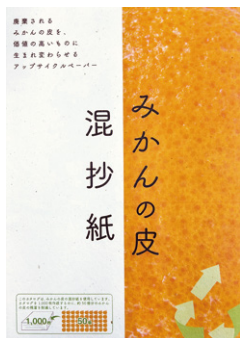
りんご剪定枝 + その他バイオマス素材
約**10%** + 約**42%**

青森県で出た残渣を活用した製品に、青森県津軽地方の伝統漆塗り技術をプラス。地域活性化にも貢献。

みかんの皮の アップサイクル製品



捨てられるはずの
みかんの皮を活用



混抄紙(カタログ)

みかんの皮
約**2%**



特許出願中

樹脂フィルムをラミネートした軟包装

混抄紙(軟包装)

みかんの皮
約**2%**

たまごの殻の アップサイクル製品



捨てられるはずの
卵の殻を活用



混抄紙(軟包装)

たまごの殻
約**10%**



混抄紙(揚げ物用袋)

たまごの殻
約**10%**

多様な原料を使用可能

カタログに掲載している残渣以外にも、にんじんや茶殻、
コーヒー豆など様々な残渣の活用が可能です。
活用してみたい残渣がありましたら、ぜひ一度ご相談ください。



流通資材事業部

【本 社】

〒111-8620 東京都台東区浅草橋3-26-5

TEL 03-3865-5535

FAX 03-3864-5780

<https://www.kbjapan.co.jp>

【弘前営業所】 TEL 0172-28-2621

【東北営業所】 TEL 本社にお問い合わせください

【長野営業所】 TEL 本社にお問い合わせください

【大阪営業所】 TEL 06-6348-8050